

平成20年度岡山空港航空機事故総合訓練の実施について

岡山空港緊急時対応計画に基づき、航空機事故を想定し、空港内外の関係機関が一体となって、事故発生時の迅速かつ確かな情報伝達、消火活動、人命救助等を実施し、関係機関相互の連携と総合的な消火救難体制の強化を図ることを目的に、次のとおり訓練を実施する。

記

- 1 日 時 平成21年2月24日(火) 13:00～14:00
- 2 場 所 岡山空港小型機エプロン(岡山市日応寺1277)
- 3 主 催 岡山県岡山空港管理事務所
- 4 参加機関 岡山県、中国管区警察局、岡山県警察本部、岡山市、岡山市消防局
岡山市消防団、岡山県医師会、岡山市御津医師会、
国立病院機構岡山医療センター、川崎医科大学附属病院、
西日本電信電話株式会社岡山支店、岡山空港消火救難隊
- 5 参加規模 人員 約220人、車両 27台、ヘリコプター 2機
- 6 事故想定
岡山空港の滑走路に進入中の航空機がトラブルにより滑走路を逸脱し、空港中央付近で主翼部から出火、炎上し、乗員・乗客に多数の負傷者が発生した。
- 7 訓練項目
 - (1) 事故発生情報伝達訓練
 - (2) 現地対策本部等の設置訓練
 - (3) 現場到着訓練
 - (4) 救助訓練
 - (5) 医療救護訓練
 - (6) 負傷者搬送訓練
 - (7) 消火訓練